オリジナルTシャツ通信
－第48号－

ＪＯＴＡ設立10周年記念行事

2023年3月10日横浜で開催

第10回定時総会と同時開催

第28回ＪＯＴＡ理事会議事要旨

来年7月で設立十周年を迎えるにあたり、実行委員長の森会長を中心に十周年の記念行事を企画しています。開催日は来年３月10日（金）、場所はローズホテル横浜になります。当日は通常毎年２月に開催している定時総会を同ホテルの会議室で行い、総会終了後に宴会場で祝賀会を開催する予定です。詳細が決定次第、あらためてご案内いたします。久しぶりのリアル開催になりますので、この機会にぜひご参加ください。

9月16日、東京有楽町の東京交通会館にてハイブリッド方式で理事会を開催

各事業部より活動広告

【コンテスト事業部】

開催中の第５回オリＴ甲子園は順調に作品が集まっている。10月上旬に審査を行い、中旬には結果発表を行う。今年は審査員を会員事業者に依頼、入賞・入選作品の制作事業者も入札方式で募集する。

【教室事業部】

２０２２年のオリジナルＴシャツ教室はコロナの影響で実施を見送り、来年度の開催をめざす。今期は十周年記念事業に協力する。

【検定事業部】オリジナルＴシャツソムリエ検定試験のテキスト改訂を実施、改訂版の執筆は左記のメンバーが担当している。

◇　◇　◇

金子（星見製作所）、樺野（ヒッポクリエイション）、川元（アイアム）、木下（アートスペース）、髙橋（ＪＥＰＬＡＮ）、田中（理想科学工業）、中島（トランパックジャパン）、林（林ネーム刺繍店）、村上（プリズマ）、森（モリフロッキー）、吉田（ＢＥＳＴＰＬＡＹ）※50音順・敬称略

◇　◇　◇

来年２月の検定試験は前回と同様にオンラインで実施する。問題作成についても協力者を募る。

【イベント事業部】

来年のふれあいオリＴフェスティバルは熱海で実施する。時期については４月下旬からＧＷも含め検討する。２０２４年については横浜など集客の見込める場所での開催を目指し、企画書及び計画書を作成する。

発行日
2022年10月11日

発行人
一般社団法人
日本オリジナル
Ｔシャツ協会
03-5421-2171
jimukyoku@jota.or.jp

【広報事業部】

新しい協会案内パンフレットは年内に作成する。正会員顧客発送商品への同梱チラシについて、オリＴソムリエ検定試験は前回と同じデザインで、オリＴフェスティバルについては実施内容に応じて作成する。

第11期理事改選 10月中に候補者公募

今期は理事改選年度に当たるため、役員人事規程に則り、10月中に新理事候補者をメールにて公募します。ウィズコロナの協会運営を目指し、地方の会員であってもオンラインで理事会に参加できるようにするなど、新理事を迎え入れる体制を整えています。

新たに協会運営に加わっていただける方からの立候補を、心よりお待ちしております。

12月工場見学会

リアル解禁はぜひモリ・フロッキーで

森会長の強い意気込みで開催決定！

森会長

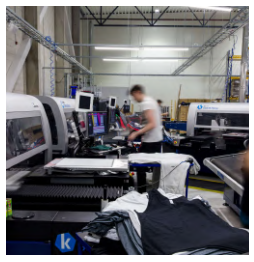
「ここ数年、工場見学がオンライン開催だったので、会員の皆様と実際に会って話ができていない。コロナが少し落ち着いてリアル開催ができるようになったので、12月の工場見学会はぜひモリ・フロッキーで開催したい」。理事会で森会長より、しばらくリアルでの交流がなかったＪＯＴＡ会員に、自己紹介を兼ねた自社工場見学会をぜひ開催したいと提案があり、満場一致で決定しました。開催は12月２日（金）、詳細はあらためて事務局よりご案内します。３年ぶりにリアル開催の工場見学会、皆様ぜひ参加をご検討ください。

（コロナ感染状況により中止となる場合があります）

ラトビア プリントフル

当社はインクジェット印刷、刺繍、全面印刷等の技術を用いてデザインを加工し、国内外17の工場から延べ５千万点をオンデマンドで提供して参りました。微力ながら業界の発展に貢献したいと考えておりますので宜しくお願い致します。

全国をつなげよう！会員リレーNo.67



Ａ／Ｓ Printful（株式会社プリントフル）
Raina bulvaris 25, Riga, LV-1050 LATVIA（ラトビア・リガ）
設立：２０１３年７月
代表者：Zane Levsa（ザネ・レブサ）

-新規会員紹介-

－正会員－

【埼玉県】
株式会社24imagine
（代表　西川貴将）

【広島県】
株式会社スペースエイジ（代表　吉岡憲治）

【滋賀県】
株式会社琵琶湖印刷
（代表　関藤翔太）

計３社

〈現在会員数〉
正会員39社、賛助会員17社　計56社
※皆様からのご紹介をお待ちしております。

ダジャレ教授のオシャレな話　30

【歯医者～歯科医の話】

Ａ．先日、歯医者の集まりがあってね。なぜか私も呼ばれていったんだが、久々に盛り上がったんだ。みんな笑ってたよ。歯医者だけにハハハって。／Ｂ．その会では司会がよかったんじゃないんですか？歯科医だけに（笑）／Ａ．うまいね！歯科医だけに視界良好ってね。業界では親の跡を継ぐ先生も多く、昨今は歯医者も競争で経営も大変らしい。／Ｂ．そういえば都市部では「〇〇歯科」ってあちこちにあるわね。でも田舎に行くと歯医者が全くない地域もあるんでしょう？／Ａ．それは１つの歯医者だけで解決できる問題ではないね。歯科だけに歯がゆい思いをしている先生も多いそうだよ。／Ｂ．「しか」たないではすまないわね。何とかならないのかしら。Ａ．歯医者の信用のためにもうまく解決してほしいね。うまく調整できて歯医者復活！？といきたいね。歯科医だけに（笑）／Ｂ．やっぱりハハハって笑いたいですね。　【Ｍ】

特集記事

お客様の要望に応えるサービスを

フィードバックとカスタマイズの好循環でスクリーン印刷を応援

スクリーン製版の現場が抱える課題をサステナビリティとＤＸで変えていく。ＧＯＣＣＯＰＲＯシリーズでスクリーン印刷の未来に挑戦し続ける理想科学工業の取り組みについて、執行役員・プリントクリエイト事業部の三馬事業部長に聞きました。

ＪＯＴＡ正会員の約半数が導入しているデジタルスクリーン製版機

【いつも協会事業にご協力いただき、有難うございます。ＪＯＴＡ正会員の工場でもよく見かけるゴッコプロですが、誕生の経緯を教えていただけますか？】

「ゴッコプロ」という名前はご存知の通り、家庭用簡易孔版印刷機「プリントゴッコ」に由来しています。２００９年、私がプリントクリエイト事業部に赴任してから、「プリントゴッコ」「印刷サービス（プリントテクノ運営等）」「スクリーン印刷」の３つの事業をスクリーン印刷事業１本にシフトしました。家庭にもパソコンやコンビニのコピー機の普及が進むなか、プリントゴッコや印刷サービスの事業継続が困難な状況になったからです。スクリーン印刷事業に集中するようになって、２０１１年に誕生したのがデジタルスクリーン製版機「ＧＯＣＣＯＰＲＯ １００」です。現在、ゴッコプロシリーズは製版サイズ、解像度など機能が異なる４機種のラインナップで、ＪＯＴＡ正会員の約半数の事業者に導入いただいています。

製版工程の短縮だけでなく事業継続性とＤＸを実現

【ゴッコプロ導入のメリットを教えてください】

これまでは、乳剤製版に比べ圧倒的に時間が短くなる製版工程をメリットとして説明していましたが、現在はそれだけでなく、事業継続性やＤＸのメリットをアピールしています。ゴッコプロの導入により、製版工程に求められる専門技術、属人性から解放され、誰でも製版できる環境が整います。いわゆる働き方改革ですね。またＳＤＧｓの観点からも、乳剤などのケミカルや大量の水を使うことなく製版できるようになり、環境負荷を大きく軽減します。さらにもう一つは版のデータベース化です。ゴッコプロは製版コストを大幅に下げるので、スクリーン版を保管することなく、デジタルデータで管理できるようになります。長期的な視点で導入いただくことで、メリットを十分に感じていただけるはずです。

▼Get out of the Darkのスローガンには、ＧＯＣＣＯＰＲＯシリーズを使って従来の製版で使用している「暗室」から出よう。という意味が込められている。（写真：三馬事業部長）

発売から11年、ゴッコプロは進化し続ける

【現在も４機種すべてがバランスよく流通しているということですが、製品自体が良くなってきているということでしょうか？】

そうですね。バージョンアップは定期的に行っています。それ以外に個々のお客様の要望をヒアリングして、お客様に合わせたカスタマイズを行ってきました。例えばスクリーンの補強材を開発したことで、乳剤版と同等の耐久性を実現したり、クリーニング店のシミ抜きの機材を応用したプリント補修機（写真：右）など、お客様の要望をカタチにするソリューションを提供しています。

プロシューマー！学校向け製版機マイスクリーンａ４

【ゴッコプロとは違ったコンセプトの小型デジタルスクリーン製版機「マイスクリーンａ４」のターゲットは？】

ゴッコプロ４機種の展開は、当初からの構想だったのですが、マイスクリーンに関しては構想外の製品でした。小ロットの商品を制作して販売するクリエイターやデザイナーなど、業者ではないが素人でもない、いわゆる「プロシューマー」や職業訓練として美術大学などからの需要や、子どものスティーム教育の一環として、シルクスクリーン印刷のしくみを学習する教材に採用されています。手軽にスクリーン印刷を体験できるツールとして人気上昇中です。オリジナルＴシャツ教室やふれあいオリＴフェスティバルなどの協会イベントでも活躍してくれる製品です。

エクスペリエンス・センターで実践レベルのプリントを体験

【ゴッコプロの導入を検討の際は、新橋・つくばのショールームで製版体験ができるのですよね？】

前回の工場見学会で紹介した理想開発センターⅡ（つくば）やこちらの新橋事業所は、ショールームではなく「エクスペリエンス・センター」と呼んでいます。こちらでは製版のお試しではなく、実際にお客様が受注した案件のデータとボディで印刷を実践していただくことを目的としています。予約制になりますが、無料でご利用いただけます。理想開発センターⅡでは、ゴッコプロ以外に全自動スクリーン印刷機の「ＶＯＬＴ」、先月リリースしたＤＴＦプリンター「ｍＲ１」を使って加工業務を行っていただきます。サンプルではなく受注案件の印刷を実践していただくことで、より明確に自社工場での使用感がイメージできます。

【最後にＪＯＴＡ正会員に向けてゴッコプロのＰＲをお願いします】

シルクスクリーン印刷のボトルネックは製版工程にあります。ゴッコプロはスクリーン印刷の事業継続、ＳＤＧｓ、ＤＸ、若い方の雇用促進など、さまざまな分野で貢献できる製品です。全国各地の営業担当がお客様の声を聞き、バージョンアップ・カスタマイズにつなげる好循環を作り、賛助会員としてスクリーン印刷を応援していきたいと思っています。引き続きよろしくお願いします。

理想開発センターⅡ

新橋事業所

海外でも注目を集めるゴッコプロシリーズ

ゴッコプロシリーズは発売当初より海外のスクリーン市場で注目を集めています。米国ＡＮＡＴＯＬ社の全自動スクリーン印刷機ＶＯＬＴとのコンビネーションは海外の専門誌でも取り上げられました。

製品に関するお問い合わせは、理想科学工業プリントクリエイト事業部（０３-５５３７-１５８５）までご連絡ください。

新時代のスクリーン製版機
GOCCOPRO シリーズ
RISO
製版プロセスが簡略化され、製版完了まで約10分。
作業時間の大幅な短縮によりTCOを削減。
小ロット、短納期のご注文にも応えられます。
Easy　Ecological　Economical

GOCCOPRO QS200　GOCCOPRO QS2536

オリＴよろずごと
―４８―

地方創生の現場に触れて感じたこと

最近の流行りのワードの中に「地方創生」という言葉をよく耳にします。東京に住んでいる私にはあまり実感がない言葉でしたが、徳島の三好市という田舎に工場を持つことになり、地方創生を実感する機会に触れることが多くなりました。工場の場所は三好市山城町というところですが人口の半分以上は65才以上になりつつあるそうです。（市長選の候補者が演説してました）

この町には市役所やハローワークなどの公共機関はもとより、ボランティア活動、街の人たちの意識の中に、自分達の町を活性化させようという働きがあります。先ず驚いたのは、私が視察に行った段階で市役所の担当者数人と食事の席を設けてくれたことです。東京では窓口か悪いコトをする（冗談です）以外で役所の人達と関わることがないので、私にとっては驚きでした。

そして町で暮らす人、老若男女問わず町の良いところをプレゼンするのが上手です。プレゼンと言っても「このお店が美味しい」とか、「○○さんはこんなものを作っている」「この町の自然を伝えることが使命だ」など、どこかでセミナー受けてきたのかなと思うぐらい上手いんです。地元で若い子を採用しようと思い面接をしたことがありますが、町の紹介を延々とする子がいました。そういうクセの強い子なのだろうと思ったのですが、見た目はいたって普通の子です。普通の面接では不合格でしょう。ただそれぐらい自分の住んでいる町が好きな子なんだなぁ、と話を聞いていました。地元愛が溢れて溢れて仕方がないのでしょうね。

協会も来年十周年を迎え、祝賀会も開催されます。私もこの町を盛り上げる方々を見習って、協会PR動画の制作担当になりました。来年3月10日の祝賀会で皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

㈲タカハマライフアート　代表取締役　高濱　猛

ＯＧＢＳ2022 東京・池袋
ＪＯＴＡ会員10社出展

▶ 正会員２社、賛助会員８社が出展
（写真は各社の展示ブース）

展示会特集

9月28日(水)・29日(木)の2日間、東京・池袋サンシャインシティ展示ホールにてウェアプリント、印章、オリジナルグッズの展示会「ＯＧＢＳ２０２２」が開催されました。ウェアプリント関連では、昨今話題のＤＴＦプリンターを中心にシルク印刷、ＤＴＧプリンター、昇華転写、カッティングシート、刺繍機など多岐に渡る加工機・資材が展示されていました。ＪＯＴＡ会員は10社がブースを出展、自社製品・サービスをＰＲしていました。コロナが一段落しているということもあり、多くの来場客でにぎわっていました。

多数の機械・材料メーカーが出展

東京(羽田・大森)でセルカムサマーフェスティバル開催

セルカム株式会社（大阪・安藤幹　社長）は東京・羽田イノベーションシティと大森のテクノフロント森ケ崎にて7月25日～27日の3日間「セルカムサマーフェスティバル」を開催、最新のプリンターや注目の新素材が展示されました。

Ｔシャツ広場

ＩＪプリント対応スニーカー取扱い開始（パートナー）

㈱パートナー（東京・秋山剛志　社長）は8月末、ＪＯＴＡ会員向けにＩＪプリンター対応の無地キャンバススニーカーの販売を告知、ハイカット&ローカット各10サイズで展開できるオリジナルスニーカー作成を提案しました。詳しくはパートナー（０３-５８７８-１０４１）木村まで。

締め切り迫る！ＶＳ-３００ｉ特価キャンペーン（三登商事）

三登商事㈱（大阪・左成勝男　社長）は数量限定、10月納品分を対象にローランドＶｅｒｓａＣＡＭＭＶＳ-３００ｉを特別価格100万円（税別）で提供するキャンペーンを実施中。（※本体通常価格１８０万円）〆切間近ですが、まだ在庫がございます。詳しくは三登商事（０３-６２３１-７６０３）峯尾まで。

東京・神宮前にプリント工房とカフェが融合した新店舗11月オープン（プラザクリエイト）

全国で「パレットプラザ」を展開する㈱プラザクリエイトは、コーニットデジタル（イスラエル）と提携し、神宮前のｔｈｅ Ｆｏｌｋｓ ＢＹ ＩＯＱにカフェを併設したサステナブル×アパレルの新拠点、ＨＡＴＴＯ ＣＲＥＡＴＩＶＥ ＰＬＡＺＡをオープンします。店舗には日本初導入となるコーニット社のＡｔｌａｓ ＭＡＸを設置、小ロットからの商品開発、在庫品を加工するアップサイクルの場として展開します。

JEPLANに社名変更

日本環境設計㈱（神奈川・髙尾正樹　社長）は、２０２２年6月に社名を株式会社ＪＥＰＬＡＮ（ジェプラン）に変更しました。ＪＥＰＬＡＮは創業時より英文社名で使用していましたが、創業15周年の節目に社名統一をおこない、事業拡大に向け新たなスタートを切りました。

JEPLAN

川元知行氏が代表取締役就任（アイアム）

㈱アイアム（沖縄）は２０２２年より仲嶺朋広氏の後任として、取締役の川元知行氏が代表取締役に就任しました。アイアムは２０１４年入会、２０１７年には工場見学会も開催していただきました。川元氏はＪＯＴＡのムードメーカー的な存在で、協会を盛り上げてくれるメンバーです。

オリジナルＴシャツソムリエ プロフィール紹介

【認定番号】Ｓ００１２
【氏名】安藤　明日香
【自己紹介】プリントショップマジック新潟店にて、主に受注・アートワーク業務を行っております。オリＴソムリエの資格を取得したことで、お客様への提案内容に幅が出たように思います。まだまだ未熟者ですが、お客様のニーズに答えられるよう日々精進していきます。

【認定番号】Ｓ００５３
【氏名】岩永　和久
【自己紹介】ミシン刺繍とＴシャツプリントの会社を経営しています。プリント方法を日々テストしながらお客様に喜んで納得していただけるＴシャツ作成をめざしています。

【認定番号】Ｓ００３９
【氏名】原田　洋輔
【自己紹介】ラブ・ラボの原田と申します。資格取得で得た知識を生かし、お客様のオリジナルＴシャツ作りの過程で、よりよい提案・アドバイスを行い、お客様に満足・感動いただけるようなコーディネート対応を心がけてまいります。

◇編集後記◇

今号も予定日より遅れての発行となり申し訳ございません。急に肌寒くなってきました。みなさまお身体お気を付けください。これから理事改選がありますが、10年の節目に新理事として参加いただける方は立候補願います。オリＴソムリエ検定、十周年記念行事など、参加ご協力のほど、よろしくお願いします。

（編集：協会事務局）